

公益財団法人さんりく基金
令和4年度第1回評議員会 議事録

1 開催の日時及び場所

- (1) 日時 令和4年6月14日(火) 午後1時55分から午後2時40分
- (2) 場所 岩手県医療局会議室(盛岡市内丸11-1 盛岡地区合同庁舎5階)
及びWeb会議システム「Zoom」

2 評議員の現在数

評議員7名

3 出席者

- (1) 評議員 菊池 透
- 評議員 熊谷 泰樹
- 評議員 澤里 充男
- 評議員 水野 雅裕

以下の出席者は、Web会議システム「Zoom」により参加した。

- 評議員 桐田 教男
- 評議員 志田 努
- 評議員 晴山 真澄

(2) 役員

- 業務執行理事 鈴木 俊昭 業務執行理事 高橋 一志
- 監事 及川 崇

(3) 事務局

- 事務局長 鈴木 俊昭 事務局次長 及川 有史
- 三陸DMOセンター長 高橋 一志 総務管理部長 竹花 光弘
- DMO事業部長 高橋 利明 DMO事業部副部長 鈴木 静子
- 総務管理部副部長 佐藤 マチ子 事務局員 田村 優子
- 事務局員 川村 泉

4 欠席者

なし

5 議長

菊池 透

6 決議事項

第1号議案 令和3年度事業報告及び附属明細書の承認について

第2号議案 令和3年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び財産目録の承認について

7 議事の経過

午後1時55分開会した。

冒頭、Web 会議システムにより、出席者の音声は即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認し、議事を開始した。鈴木業務執行理事が、評議員現在数 7 名中本人出席 7 名により定款第 20 条に定める定足数を満たしており、本評議員会は成立した旨を告げた。

以降の進行は、菊池議長により進められた。

なお、議事録署名人について、議長一任とされたので、議長は熊谷評議員と澤里評議員の 2 名を指名した。

報告事項 1 「職務執行の状況について」

鈴木業務執行理事が執行状況を報告した。

議長が報告について質問、意見を求めた。

【澤里評議員】

令和 4 年度の助成事業の申請状況を伺ったところだが、2 番「県北沿岸地域新商品・新サービス開発事業」と 4 番「イベント開催事業」について 2 次募集するとの説明であったが、募集の際の周知の方法について、どのような媒体を使っているのか等教えて欲しい。

【川村事務局員】

全助成事業分を一括して、関係市町村、商工会議所・商工会、大学・研究機関、他関係団体等へメールもしくは郵送にて周知している。また、いわて産業振興センターが運営しており、県内事業者様が多く登録している「イーハトーブ・プラットフォーム・メンバーングリスト」での発信も行っている。

報告事項 2 「公益目的事業の統合について」

竹花総務管理部長が報告した。

議長が報告について質問、意見を求めたが、特に発言はなく、直ちに議案の審議に入った。

第 1 号議案 「令和 3 年度事業報告及び附属明細書の承認について」

第 2 号議案 「令和 3 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録の承認について」

議長は第 1 号議案と第 2 号議案について関連があるとし、事務局に一括して説明を求め、及川事務局次長が説明した。

議長が、第 1 号議案、第 2 号議案について一括して質問、意見を求めた。

【菊池評議員】

助成事業について、採択後に中止というものが何件かあった。イベントの場合は、おそらく新型コロナウイルス感染症の影響によるものだろうと推測するが、それ以外の中

止の理由は何か。

【及川事務局次長】

新商品・新サービス開発事業では、5件ほど中止があったところ。新型コロナウイルス感染症の影響で、本業で売上等が厳しくなり、新たな開発ができないといった理由や県外との移動に制限があるということで専門家等の招請ができず、打ち合わせ等が進まず、中止せざるを得なかったという理由があった。

【菊池評議員】

最近、温暖化のせいなのか、魚種が変わって原材料が入手できないなど、様々な沿岸部の苦労を耳にするが、そういう影響はあるのか。先ほどの説明の、本業が厳しいというのとはそういうことか。

【及川事務局次長】

そういった事例はない。本業の影響というのは、飲食店で売上が減少して資金不足になったということで、本事業は助成事業でありながら、自己負担もあるので、そういった部分が厳しくなったということである。

議長が他に質問、意見を求めたが、特に発言はなく、第1号議案及び第2号議案の賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを可決した。

その他 「観光庁事業「看板商品創出事業」採択について」

議長はその他事項について説明を求め、高橋業務執行理事が説明した。

議長がその他事項について質問、意見を求めた。

【桐田評議員】

観光庁事業採択ありがとうございます。「さんりく旅するべ2022」について詳しく情報を知らなかった。実際に動き始める際に関係者一体となって宣伝しながら盛り上げていきたいと思うので、三陸沿岸地域への情報発信をよろしくお願ひしたい。

【高橋業務執行理事】

交付決定を今週中あるいは来週中に頂けると思いますが、さんりく基金としての予算が成立したら皆さまにお知らせしてPRなど一生懸命していきたいと思うので、その際もご協力をよろしくお願ひしたい。

議長が他に質問、意見を求めたが、特に発言はなく、その他を終了した。

以上をもって議事の全部の審議及び報告等が終了したので、議長は午後2時40分閉会を宣し、散会した。本日のWeb会議システムを用いた評議員会は、終始異状なく議題の審議を終了した。

8 議事録作成者

業務執行理事兼事務局長 鈴木 俊昭